

第22回 鈴木菅治杯少年柔道大会

日 時 平成20年6月22日(日)午前9時30分

会 場 一色中学校体育館(公民館北隣)

大会次第

開会宣言

優勝杯返還

大会会長挨拶

祝 辞

試合上の注意

選手宣誓

試 合

投の形

成績発表・表彰

講 評

閉会宣言

主催 幡豆郡柔道会
後援 西三河柔道協会



試合成績

鈴木菅治杯(最優秀選手)

本田充来	吉良教室
------	------

低学年・軽量級

優勝	稲垣圭一郎	一色教室
準優勝	高須健斗	一色教室
三位	倉内聖弥	一色教室
三位	糟谷慧樹	幡豆教室
敢闘賞	都築 円	吉良教室

低学年・重量級

優勝	高須清一郎	一色教室
準優勝	永谷恵太	一色教室
三位	長井勇磨	一色教室
三位	高須円香	一色教室
敢闘賞	原田歩美	幡豆教室

高学年・軽量級

優勝	奥村なな子	一色教室
準優勝	菅沼理央	一色教室
三位	鈴木 儀	幡豆教室
三位	杉山貴小妃	一色教室
敢闘賞	金沢美幸	幡豆教室

高学年・重量級

優勝	本田充来	吉良教室
準優勝	内藤恵吾	吉良教室
三位	牧野翔太	幡豆教室
三位	間宮壮志	吉良教室
敢闘賞	高須輝樹	幡豆教室

故 講道館柔道七段・鈴木菅治先生



大正03年 一色町大字一色字亥新田生まれ。

昭和11年 専修大学卒業後、講道館にて修業。

昭和22年 地元の要望にこたえ帰郷の後、西三河柔道会役員に就任。
地区指導員として青少年の健全育成に努力。

昭和27年 一色町前野に道場『練心館』を創設。
以後幾多の子弟を育成するとともに、一色中学校柔道部を指導。

昭和31年 一色町体育協会発足にあたり初代副会長を務め、町内の
スポーツ振興に多大の尽力。
以後町内外に於いて要職を歴任。

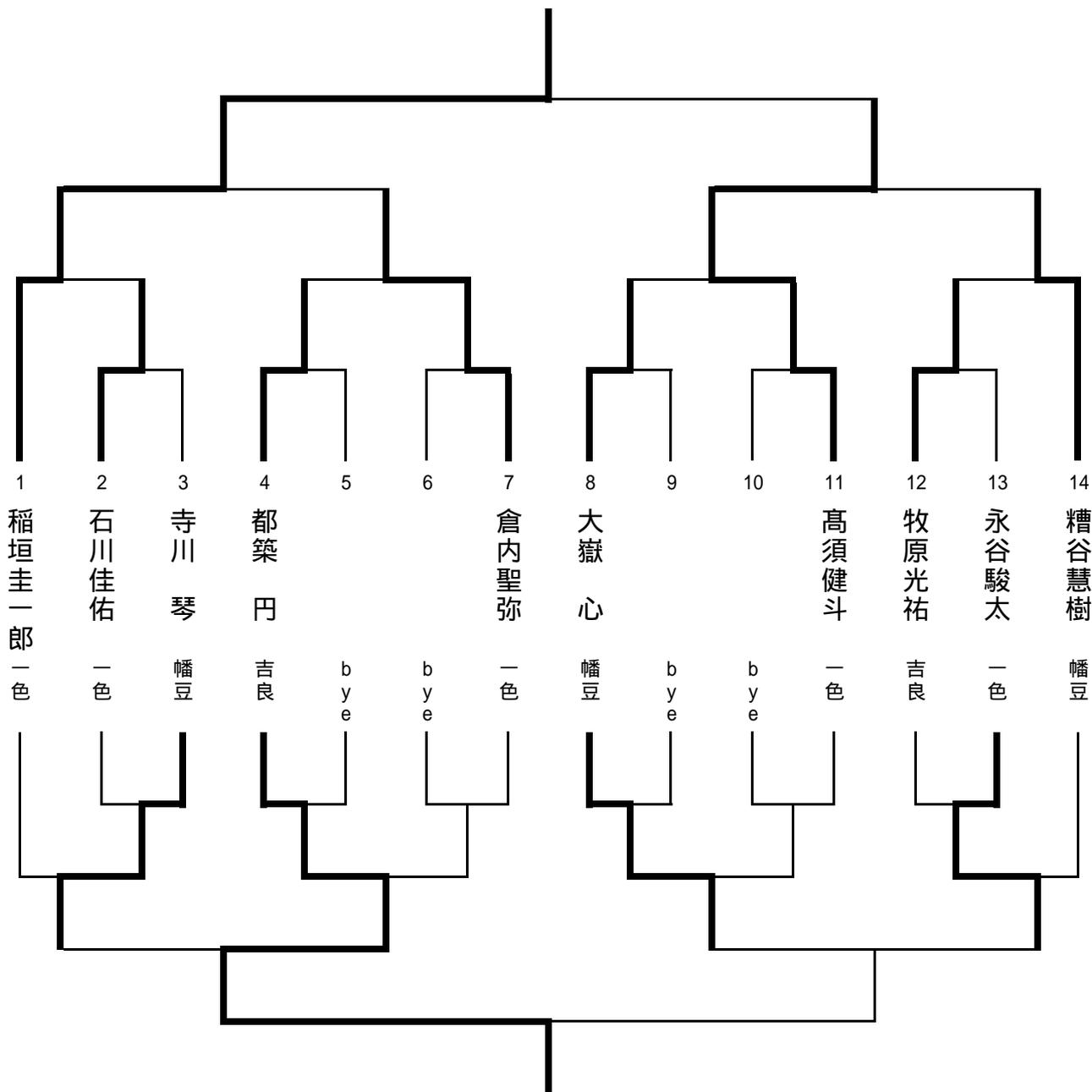
昭和37年 8月6日、突然の病に倒れ、48才の若さにして生涯を閉じる。

第22回鈴木菅治杯少年柔道大会要項

1. 主催 幡豆郡柔道会
2. 日時 平成20年6月22日(日) 受付 午前9:00～9:20
計量 午前9:00～9:25 開会式 午前9:30
3. 場所 一色中学校体育館(公民館北隣)
4. 参加資格 主催者が認めた小学生に限る。
寝技のみの試合は行いません。
5. 試合区分 低学年輕量級(30kg以下)・低学年重量級(30kg超)
高学年輕量級(35kg以下)・高学年重量級(35kg超)
6. 審判規定 講道館柔道試合審判規定・少年規定による。
試合時間は2分とする。
判定基準は「有効」「注意」以上とする。
勝敗は、僅差判定により決する。
7. 申込方法 別紙所定の様式によりフロッピーまたは、メールで
申し込むこと。
申込先 〒444 - 0503
幡豆郡吉良町津平文道郷54 - 1
幡豆郡柔道会 内藤 勉
申込期日 平成20年6月15日(日) 必着
メールアドレス(杉山) isshiki@judo.jpn.org
8. 参加料 1名500円
試合当日まとめてお納さめください。
9. その他 大会中の負傷などは応急処置までとし、その後は保険の
適用範囲内までとします。

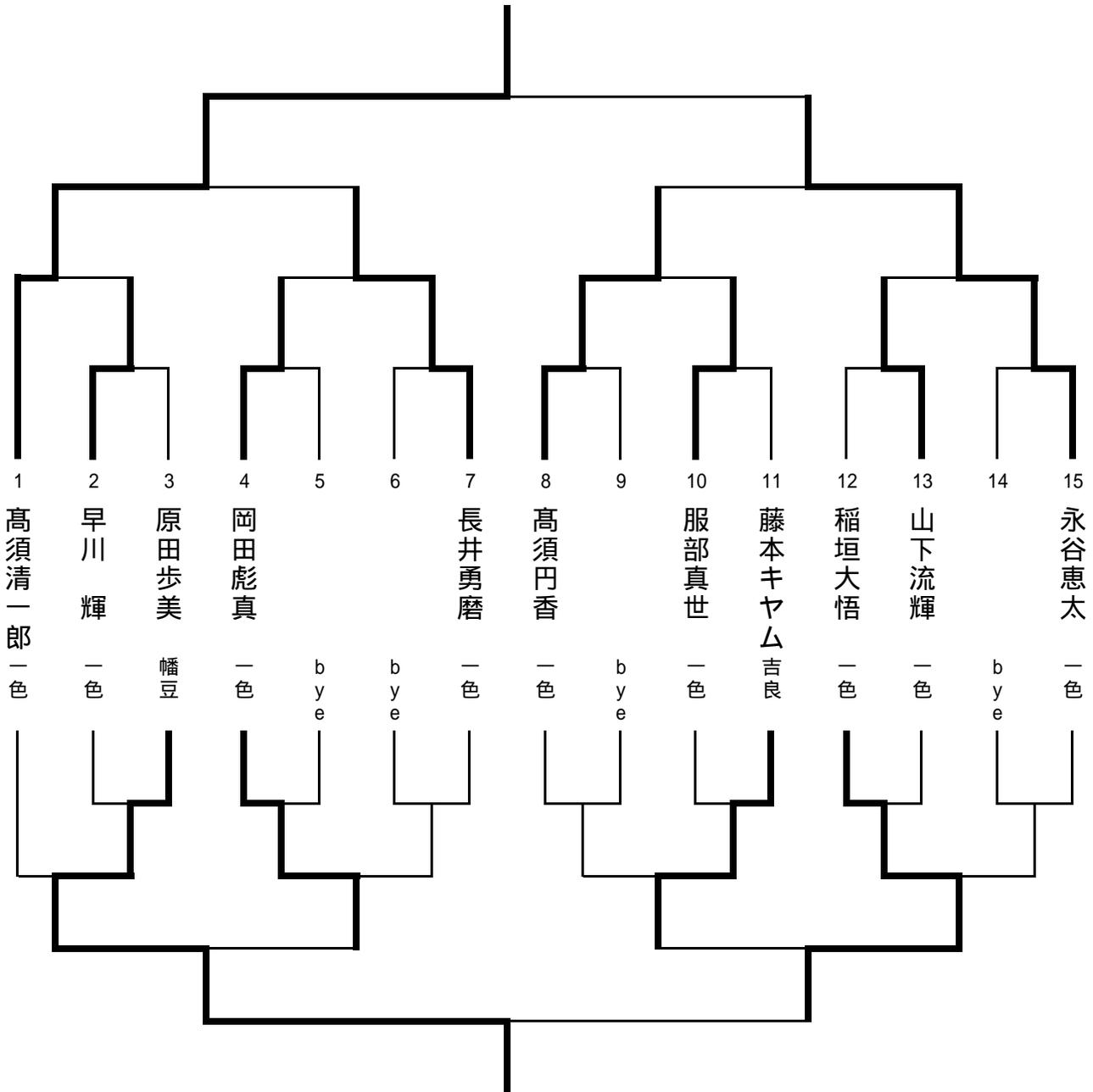
申込・試合等の問合せは杉山(090-1092-4120)までお願いします。

低学年輕量級



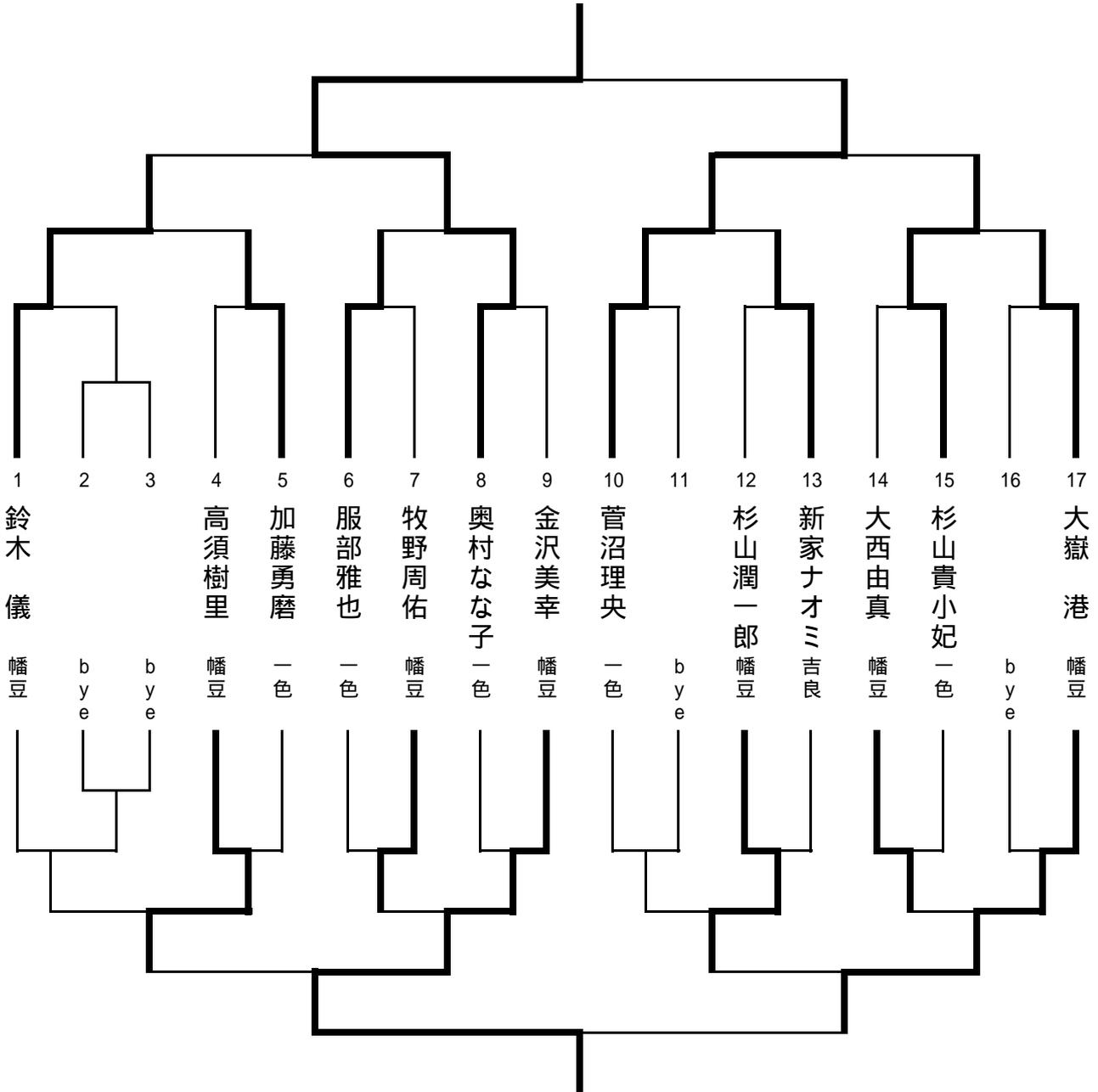
優 勝	稲垣圭一郎	一色	教室
準優勝	高須健斗	一色	教室
三 位	倉内聖弥	一色	教室
三 位	糟谷慧樹	幡豆	教室
敢闘賞	都築 円	吉良	教室

低学年重量級



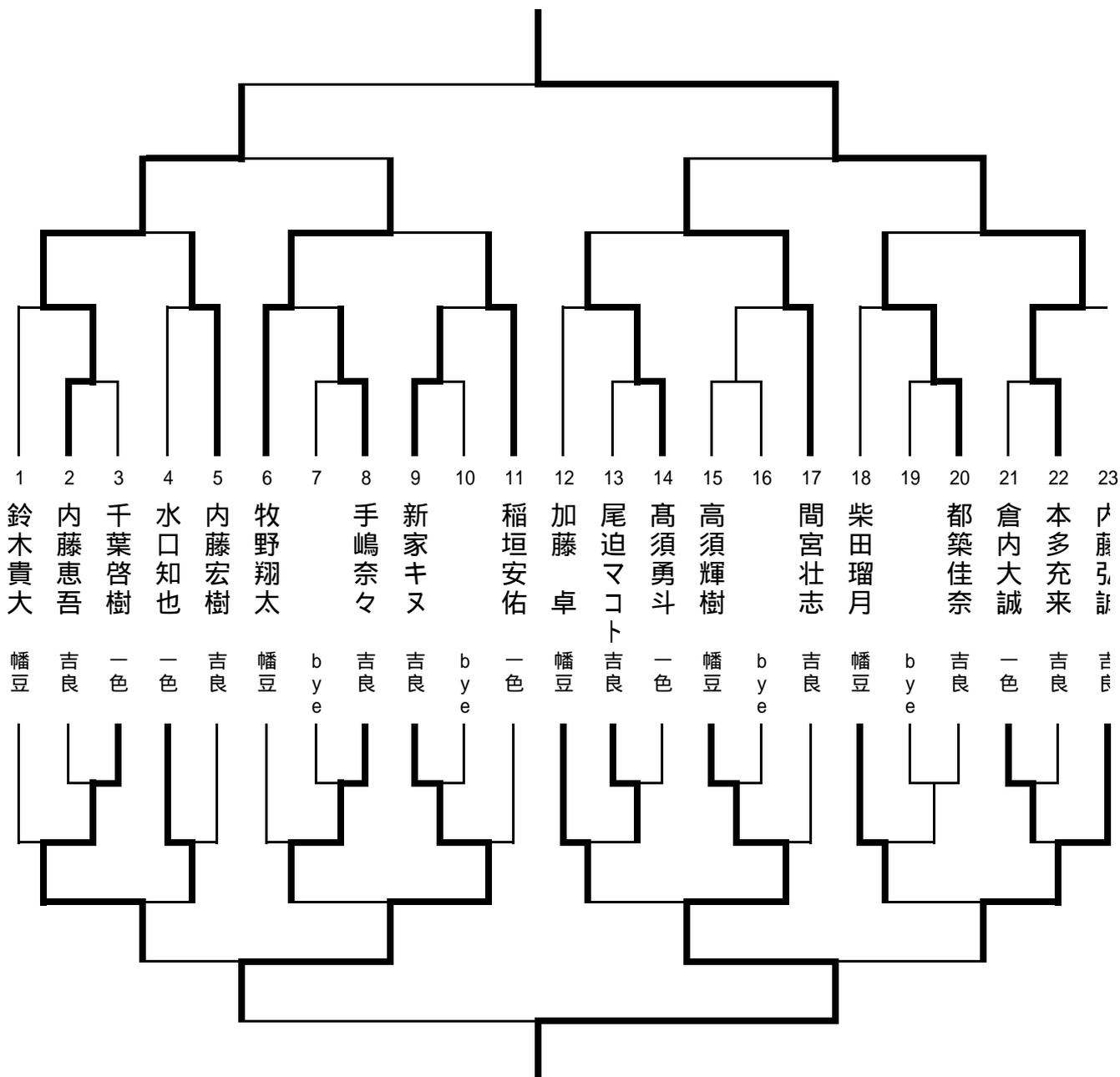
優勝	高須清一郎	一色	教室
準優勝	永谷恵太	一色	教室
三位	長井勇磨	一色	教室
三位	高須円香	一色	教室
敢闘賞	原田歩美	幡豆	教室

高学年輕量級



優勝	奥村なな子	一色	教室
準優勝	菅沼理央	一色	教室
三位	鈴木 儀	幡豆	教室
三位	杉山貴小妃	一色	教室
敢闘賞	金沢美幸	幡豆	教室

高学年重量級



優勝	本田充来	吉良	教室
準優勝	内藤恵吾	吉良	教室
三位	牧野翔太	幡豆	教室
三位	間宮壮志	吉良	教室
敢闘賞	高須輝樹	幡豆	教室